

# 会員募集

**自彊術**  
毎月9:10~11:00  
野川地域センター。全然体操をやったことのない方を対象に、自彊術体操をおすすめします。初歩からご説明しますので、お越しください。途中参加もかまいません。回自彊術普及会野川分会 ☎3489-4225 森安

**源氏物語を原文で**  
毎月第2回 14:00~16:00  
上和泉地域センター。講師が新潮古典集成『源氏物語』を教本にわかりやすく楽しく読解します。どこから入っても無理なく楽しく受講できます 回紫の会 ☎042-488-7741 糸川

PUBLIC INFORMATION

## 9団体に「新しい風補助金」先駆的、特色ある活動を支援

「先駆的活動」や「特色ある活動」を行う団体の事業に対して財政支援をする「新しい風補助金」の平成18年度の公開プレゼンテーション及び選考会が6月24日、中央公民館で開かれ、補助金を受ける9団体が決まった。



選考委員に事業内容を説明

補助金を受ける団体と事業は次の通り。

- ◆ 狛江・まちづくり市民会議「歩きたいまちー市民協同プロジェクト」
- ◆ こまエフェスティバル実行委員会「こまエフェスティバル」
- ◆ 手・サッカー協会「手・サッカー用メインゴール作成」
- ◆ pamoja地球を球くするつながり「二度と戦争を繰り返さないために(私達が後世に伝えること)」
- ◆ 狛江栄養士会「子育て応援団!(子育て支援 離乳食・幼児食について)」
- ◆ 狛江ぞうれっしゃ合唱団「世代を超えてうたう『ぞうれっしゃがやってきた』」
- ◆ 狛江地域ねこの会「野良猫トラブル解決策~野良猫から地域猫へ」
- ◆ 狛江市文化協議会「春の芸能祭」
- ◆ 狛江朗読ボランティアグループ「視覚障害者のために読む朗読講習会」(順不同)

〔問い合わせ〕 狛江市企画財政部市民協働課 3430-1111(内線2422)

お知らせ

**初歩の中国語**  
月3回 回15:10~16:40  
中央公民館。北京出身の女性講師が基礎から教えます。見学自由。8月は6・20・27日 回4,500円 回中国語サークル ☎3489-2085 岩崎

**気功太極拳**  
毎月14:00~16:00  
中央公民館。ゆっくりとした動きと呼吸法で心身ともに養う健康法です。気軽に見学・体験してください。初心者歓迎です 回500円 回気功太極拳すみれ会 ☎3489-1604 高橋

**詩吟**  
第1・3回 19:00~20:00  
南部地域センター。初心者歓迎。だれでもできます。漢詩、短歌、俳句、歌謡入り詩吟等を腹

式呼吸で歌い健康に良い。文部科学省認定社団法人日本吟道学院の認証取得できます。男女年齢不問 回1,000円 回暢城会 ☎3480-0592 伊藤

**福祉ネット**  
常時活動。狛江市東和泉1-27-9。私たちは、違いを認め合う社会を求めて、障がい児の発達支援活動をしています。専門家による個別活動や、「水曜クラブ」での集団活動などカリキュラムも豊富。詳細お問い合わせください 回2,000円 回3,000円 回特定非営利活動法人バリアフリーセンター・福祉ネット「ナノの家」 ☎5438-2773 皆河 <http://www1.linkclub.or.jp/~net7/>

**料理教室**  
毎月第4回 9:30:中央公民館。和やかな雰囲気の中

中で家庭料理、おもてなし料理を、ベテランの先生の指導で楽しく学びます。お仲間に入りませんか 回コスモス料理グループ ☎042-488-7741 糸川

**書道同好会**  
毎月第2・4回 10:00~12:00  
西河原公民館。初心者歓迎します。経験のある方も年1回のイベントで自分だけの作品を作りあげることがあります。年齢層も書の腕前も様々な仲間たちが月2回集まって講師の指導を受けています 回3,000円 回中鋒書道会 ☎3480-2093 瀬村

**歌**  
毎月10:00~12:00  
野川地域センター。アメリカの映画音楽やポップスを歌っています。一緒に楽しみませんか 回グロリオサ ☎090-7272-9786、3488-0167 宇賀神

## 狛江手づくり財政白書をつくる会 スポット

狛江市の財政の成り立ちと現状を市民の視点から調べてきた「狛江手づくり財政白書をつくる会」が7月に『市民がつくったこまの財政白書』を発行した。



手づくり白書をまとめた会員たち

狛江市では、公民館主催事業として7年前から市民を対象にした財政講座が開催され、市民が財政の仕組みなどを学習してきた。地方財政の悪化が伝えられるなかで行財政改革への市民の関心が高まり、平成16年度に「初めての白書づくり講座」が公民館の主催で開かれ、講座の受講生を中心に34人の市民が集まって17年4月に同会が発足、公民館と共催で「まちに暮らす市民の目線でとらえた」白書づくりに取り組んできた。

白書の発行を目的に同会が2回の自主講座、公民館が5回の基礎講座を開催したほか、市の担当者から狛江市の行財政の現状などを聞き、多摩地区の自治体にも問い合わせを行ってデータを集めた。これをもとに会員が分析や議論を重ね、編集や表紙のデザインなども手がけるなどして、1年余りをかけて白書にまとめ上げた。会員たちは「この本をきっかけに多くの市民に市政への関心を深めてもらえれば」と話している。

『白書』はA4判、本文106ページで公民館などに置くほか、希望者に800円でわかる。市内の書店でも販売。回 狛江手づくり財政白書をつくる会 FAX3489-8636 久慈。

「komaeの仲間」は市民活動団体の情報コーナーです。掲載ご希望の方は事前に登録が必要です。市役所4階市民協働課 (☎03-3430-1111) で受け付けています。9月号の原稿の締め切りは8月7日です。  
●記事中の記号● 対象、定員、入会金、月会費、年会費、参加費、無料、持ち物、申し込み、問い合わせ先、HPホームページ、後市または市教育委員会後援、健康、スポーツ、音楽、芸能、文芸、教養、交流・地域、お知らせ

## 夏の光楽しんでとホタル飼育し配布

夏の静かな光を楽しんでと自家繁殖したヘイケボタルを自宅のフェンスに設けた飼育箱に放し、希望者に配っている人がいる。

この人は第五小学校近くの丸山通り沿いに住む井口国勝さん(東野川)。子育てが一段落して夢中になれる趣味がほしかったという井口さんは、ホタルの養殖をしている赤羽真さん(元和泉)に触発され、10年前に赤羽さんからホタルを譲り受けた。自己流でホタルの養殖を研究するとともに、エサにするタニシの飼育も始めた。

平成8年2月からは、毎朝5時に飼育箱の水温、気温、外気温を計り、孵化や羽化の数も記録している。ホタルが羽化するころには毎日3時に起き、雄雌の数



ホタルについて説明する井口さん

も調べるといふ熱心さだ。飼育場所は台所わきの長さ約3mの廊下で、自分で棚や飼育箱を作って11個の水槽を置き、昨年と今年孵化した幼虫を飼っている。ホタルが完全に休めるようにと暗幕カーテンで暗くするなど気を配っている。

始めてから数年間は、試行錯誤の連続で、なかなか孵化や羽化しなかったが、現在では飼育のコツをつかみ、昨年は約2万匹が孵化したという。

苦労するのは、水の確保とタニシの飼育。大きなバケツにためた水道水を10日間日光に当てて塩素を抜いている。タニシはホタルの幼虫に合わせて大きさを10段階に分けて飼育しており、夏に水温が上がらないようにするのが難しいという。

最近ではホタルを見たことがない人が多いため、飼育を始めたころから道路に面して観賞用の箱と看板を置き、近所の人に見せていた。その後、飼育が軌道に乗り、成虫の数が増えてからは希望者にわかるようになった。

透明のプラスチックケースに空気穴を空け、ホタル3匹と水ゴケを入れて午後6時に玄関横の棚に置き、欲しい人が自由に持っていけるようにしている。ケースは多いときは1日に10数個になり、昨年は1400個も配ったという。

井口さんは、成虫になってからは1週間から10日しかないホタルの命を大切にほしいとの願いを込め、飼育法などを記した解説のコピーも配っている。

譲られた人からは「幸せ

をいただいた気持ち」「いなか暮らしの子ども時代を思い出した」などの感動の声が多く寄せられている。井口さんは「初めは個人の趣味だったが、毎年楽しみにしている人も増えて、いまではやめられなくなった。人工飼育のホタルだが、自然を大切にすることを養うきっかけになれば」と話している。

ことしは5月23日に初めて羽化、7月4日から配布を始め、8月20日ごろまで配る予定。

## 多摩川の風物詩 24日に灯ろう流し

多摩川を静かな光で彩る灯ろう流しが24日午後6時30分から多摩水道橋下流で催される。

おとしまでは、狛江市観光協会が主催する花火大会と同じ日に開かれてきたが、花火大会の中止にともない、一時は存続が危ぶまれた。しかし、多摩川の夏の風物詩が消えるのを惜しんだ市民が多摩川灯籠流し実行委員会を結成、昨年からは狛江市観光協会が後援する。

当日は世界平和と環境保全を願って市内の6寺院の僧りよによる読経が流れるなか、屋形舟に数百基の灯ろうを積んで、点火して川



川面を彩る灯ろう(昨年)

に流す。

灯ろうの申し込みは現在、狛江市内の寺院で受け付けているほか、当日会場でも受け付ける。

当日雨天の場合は25日に順延。

問い合わせは ☎3480-2330 玉泉寺内多摩川灯籠流し実行委員会事務局。

## 商店街

※納涼サービスデー

8月9日・10日 午後7時30分から慶岸寺幼稚園。お買い物券(100円~1000円)などが当たる三角くじ進呈(空くじなし)。本うちわか、子どもにはマンガうちわを無料配布。コーラ、ジュース、ウーロン茶の無料サービス。二の橋通り商店会 ☎3489-2669 お茶の玉川園